

箏・三絃・尺八演奏会

子ども達にも日本の音楽を楽しんでもらえたらいいなあ



日時 平成30年11月11日(日) 11時開演・4時ごろまで

会場 市川市文化会館・小ホール・・入場無料・時間随時

第43回定期演奏会：市川市・市川市三曲協会主催

NO	曲名	奏者	どんな曲かなあ？	NO	曲名	奏者	どんな曲かなあ？
1	コデンスゴモリ 古伝集籠	石田	尺八の独奏曲、尺八はもとは法器であり宗教色の強い荘厳なものだった、時代とともにいろいろ技術が工夫され軽さも加わった。	11	カノン	都立南葛飾高	カノンとは声楽でいう輪唱にあたる、ドイツの作曲家によるバイオリンのための作品、高校生の澄んだ音色を鑑賞ください。
2	千鳥の曲	菅野柴田	テレビや小説に最も使われる超名曲。日本海海戦で駆逐艦上で八代大佐が尺八で演奏したことが報道され日本中が沸き立った。	12	新娘道成寺	岡本島田	道成寺は和歌山県の実相寺の寺、安珍、清姫の恋話が縁起、「鐘に恨みは数々ござる」で始まるが後は粹にくだけた全国遊郭巡り
3	松竹梅	羽賀柴田	めでたい慶賀曲、松は岩にも根を張る雄々しい常磐木、強風にも曲がらず折れぬ竹、寒気ついてふくいくと香る梅、めでたい。	13	ガク	菅野	今回の曲目の中では最も新しい平成になってからの作品、美しく、やさしく時には激情にあふれて。江戸時代の曲と聞き比べて。
4	新高砂	浮谷森本	謡曲『高砂』の一部を借りて歌詞としている、祝言ものの代表曲、くっきりとした曲想で演奏しやすく楽しい。	14	都の春	浮谷森本	維新による新しい時代の夜明け、都の春は希望と明るさに満ちて。手事は華やかに、踊るようにウキウキと、そして後はしっとり。
5	八千代獅子	間々田齋藤	「獅子物」と呼ばれる曲はいろいろあるが「越後獅子」と並んで最も演奏される頻度が高い。軽快・踊りの曲としても珍重されている。	15	薫る花	羽賀	昭和20年7月、戦争が終わるまで後ひと月という時に作曲された。春の若菜の芽吹き、薫りくる花の香り、巡りくる春をたたえて。
6	バラ	岡本	バラが大好きだった作者の思い。一本のバラから最後は華やかなバラ園にと盛り上がる。曲は3拍子、4拍子を変えながら楽しく。	16	ままの川	佐藤(藤)鈴木	ままにならない遊女の身の上をやや捨て鉢に嘆いている。地歌の粹、演奏者はみんな大好き、アンニュイな大人の魅力。
7	摘草	佐藤(藤)鈴木	明治になって箏を主役として作られた明るい曲、軽快、春の草摘みにピクニックに行った。摘んだハコベなどは小鳥の餌にしましょうよ。	17	寿くらべ	尾崎島田	祝儀曲、浦島太郎が舟を漕ぎ出し乙姫の誘いで常世の国へ、そして無事故郷へ帰還、最後は長寿高齢を祝う、めでたいな。
8	江の島曲	尾崎島田	山田流始祖山田検校の処女作、江の島弁財天に自らの身を芸術にささげること誓った。今でも同流派の演奏家はよく参拝する。	18	新高砂	間々田齋藤	「高砂や、この浦船に帆を上げて…」と謡い出す。結婚式の演目にふさわしい祝い曲。相生の松は夫婦の仲睦まじさのシンボル。
9	琴殿	宮本	宮城道雄の昭和15年の作品、聖徳太子がテーマになっている、歌詞は有名な歌人佐々木信綱の手による。	19	秋の言葉	岡本柴田	明治新曲の代表曲、「散りそむる桐の一葉」「千草にすだく虫の音」「名月に添える遠砧」日本の秋の情緒って素晴らしい。
10	古典本曲・三谷菅垣	齋藤	「サンヤスガガキ」と読む、琴古流本曲、虚無僧が吹奏した宗教(禅宗)的な曲、菅垣はその中でも新しい曲で宗教色はだいぶ薄まる。	20	松竹梅	宮本柴田	歌詞は、「梅は大阪」、「松は江戸」「竹は京都」と配置し、それぞれ春、夏、秋にさらに鶯、鶴、秋風を添える、めでたい。

三曲一筆メモ① 地歌 「どうた」江戸時代、西日本で行われていた三味線音楽。後に全国に広まった。長唄と並んで日本の代表音楽。

三曲一筆メモ② 手事 「てごと」歌と歌の間の楽器だけの間奏のこと。演奏のテクニカルな部分を聞かせる醍醐味。

問合せ・事務局柴田:047-337-1463